

みよし広域圏家庭ごみ有料化実施計画（案）
パブリックコメントの結果

件名	みよし広域圏家庭ごみ有料化実施計画（案）
募集期間	令和3年6月1日（火）～令和3年6月30日（水）
閲覧方法	みよし広域圏清掃センター及び事業課 みよし広域圏ホームページ 三好市環境福祉部環境課及び東みよし町環境課
提出方法	郵送、ファックス、直接持参
意見の提出	9件（3名）

みよし広域圏家庭ごみ有料化実施計画（案）に係るご意見及び対応

No	ご意見の概要	対応
1	<p>P1 家庭系ごみ有料化の背景と経緯 中の文章で</p> <p>3R（リデュース〔発生抑制〕・リユース〔再使用〕・リサイクル〔再生利用〕）に取り組むなど、様々な施策を推進してきましたが、未だ住民の意識は低くとあるがみよし広域連合の取り組み自体、様々な施策自体に問題は無かったのか？の検証は無く、住民の意識が低いのでゴミが多いと言っているように聞こえます。みよし広域連合の過去の取り組み、様々な施策を数値をもって検証してみたらどうでしょうか？</p>	<p>環境省の集計によりますと全国的に1日一人当たりのごみの排出量は、減少傾向に推移していますが、みよし広域管内では、人口が年々減っているにも関わらず、ごみの総量は横ばいで、一人一人のごみの排出量は増加しています。みよし広域連合・三好市・東みよし町では、早くから「家庭ごみの分け方・出し方ガイドブック」を各家庭に配布し、年に2回程度「ごみ通信」によりごみ処理状況を発信し、市・町においてもさまざまな補助制度においてごみ減量化を推進しております。しかしながら1日一人当たりのごみの排出量は他の団体より多い状況で、さらなる減量化の取り組みが必要となりますので、そのような表記となりました。ごみの問題の解決には、啓発だけでは限定的であり限界もあることから、啓発活動を基本としつつ、ごみ排出量の大幅な削減につながる新たな施策を併せて実施したいということで有料化を考えております。ごみの減量や有料化等の実施には排出者である住民皆様の理解と協力が必要となりますので、よろしくをお願いします。</p>
2	<p>住民の意識を変えようとするよりも、住民がゴミをどうしたら減らすのか、リサイクルするのかを深く考え、実行し、検証する必要があると思います。ごみ袋有料化もゴミ削減につながるかもしれませんが、その他の方法も実行する必要があります。リサイクルできるものを持っていく先としては完全にサンシャインやフレスポの方が利便性がいいですし多少なりともポイントがつくなどメリットがあります。</p>	<p>有料化は、可燃ごみ及び不燃ごみの袋を想定しており資源ごみを出すごみ袋は有料化の対象とは想定していません。分別のひと手間を行ってもらえれば可燃・不燃ごみ袋の購入費は減少すると考えられます。高いごみ袋を多く使うよりも安い</p>

		<p>ごみ袋を使うよう誘導できると考えています。</p> <p>ごみの有料化は、ごみ減量化の一手段であり、今後いろいろな取り組みを行っていく必要があると考えています。</p> <p>民間企業の資源回収でのポイント付与というメリットは非常に大きいと思います。住民の方それぞれがやりやすい方法でリサイクルに取り組んでいただけたらと思います。</p>
3	<p>人件費の問題がありますが、粗大ゴミの中で使えそうなモノは遊休施設やプレハブ等で一時保管し、格安で販売等する。ご存知かもしれませんが、他の自治体でやっています</p>	<p>清掃センターリサイクルプラザにおいて、ごみ減量再資源化の高揚を図り循環型社会の形成に資する事を目的として、粗大ごみとして排出された家具、自転車、古着等を修理・再生する工房を設置し、修理・再生教室を開催したり、フリーマーケット等で再生品の販売を行っていましたが、参加者数が少ない、指導者がいない等で現在は休止している状況です。今後につきましては、状況をみながら検討してまいります。</p>
4	<p>美馬環境整備組合管内とのごみ排出量の比較がありますが、美馬との比較は美馬が有料ゴミ袋を導入する以前からのデータと比較しないと美馬との違いは有料かどうかの違いなのかどうか判断できないかと思えます。</p>	<p>美馬環境整備組合に情報提供をしてもらいましたが、有料化の導入が平成10年度で、20年以上前のことになり有料化前後の詳細な情報が得られませんでしたのでご理解願います。</p>
5	<p>家庭系収集ごみ処理手数料について、有料化後の販売価格は大300円でもいいかと思えます。製造代金及び販売手数料は三好市及び東みよし町で生産していない場合、もっと安くする方法を探り、原価を下げ処理手数料にあてる必要があると思えます。調達先を変更したり、燃やすごみ袋は大と小(中)の2種類にしたり、ロット数を多くし、印刷範囲を小さくするなど。三好市及び東みよし町で生産している場合でも可能な限り安くする方法を探り、原価を下げ処理手数料にあてる必要があると思えます。</p>	<p>指定ごみ袋製造業者者選定については、3ごとに広域連合の一般競争(指名競争)入札参加資格申請業者名簿に記載のある業者により指名競争入札により決定しています。ご指摘のとおり、ごみ袋製造費の低減を図るため、入札時には仕様書の規格・材質等の見直し</p>

		の検討を行ってまいります。
6	これはみよし広域連合ではハンドリングできない問題かと思いますが、今年最大のゴミは旧サンライズビル解体かと思えます。公共施設や民間でも大型施設建設の際は解体時の事も考え建設及び民間の大型施設建設の場合には解体時のことを考慮していない場合、考慮を求める対応が必要になるかと思えます。	市町が保有する公共建築物やインフラ資産は、今後、大量に更新時期を迎えます。厳しい財政状況や人口減少等による利用需要の変化等が見込まれるなか、公共建築物やインフラ資産の長期的視点による更新統廃合等を計画的に実施し、財政負担の軽減と平準化及び施設の適切な配置を実現する必要があります。
7	直接清掃センターに持ち込む際、何度か行ったことがあります。住所を用紙に記載しますが、身分証明書の提示等の確認が無いので、現状悪くとれば誰でもどこからでも持ち込みできてしまっていると思います。現住所が三好市や東みよし町に無く、実家の片付け等もあるとは思いますが、免許証等の顔付き身分証の提示をしてもらうようにした方がいいと思います。	<p>清掃センターでは、三好市及び東みよし町から発生したごみであるかを確認させていただくため、ごみを持ち込まれた方の住所・氏名をお聞きしています。</p> <p>他の清掃センターでは、ごみを持ち込む際には、運転免許証等の本人確認書類などの提示を行っているところもあります。（これは、地域外で発生するごみが誤って搬入されることを防ぐため、また、収集運搬許可を受けていない方が業として収集運搬を行っていないかを確認するため。）</p> <p>今後につきましては、ごみ処理施設も老朽化し処理能力も低下していますので、「圏域外で発生したごみを持ち込ませない」、「違法業者によるごみの収集運搬の抑制」、「搬入ごみの減量」等も考慮し検討していきたいと考えております。</p>
8	私は平成17年に婦人会として「ごみをどうにかしよう懇談会」に参加し、ごみの減量化について話し合いをしていました。私はごみ袋の有料化は賛成です。少しでもごみが少なくなしてほしいとも思っています。実施計画案の意見ですが燃やすごみ袋（小）は、ごみの量があまり入らないのに割高だと思います。店にもおいていないのでなぜかと聞くと「買う人がいないから仕入れていない」と聞きました。有料化と同時にこの際廃止にしてはどうでしょうか。	みよし広域圏内の指定ごみ袋の種類や大きさにつきましては、圏域内の皆様のごみの排出状況やごみ処理の現状、また、近隣市町村の状況も参考として総合的に判断し、3種類（燃やすごみ指定袋：大40リットル、中20リットル、小10

		<p>リットル)としております。2020年度の燃やすごみ袋(小)販売量は、燃やすごみ袋全体の約1%となっています。ご指摘のとおり有料化が開始されればこれ以上に減少すると想定されますので、廃止に向けて検討してまいります。</p>
9	<p>ごみ有料化はごみ減量化のひとつの有効な方法であると思えます。ごみの分別及び減量が出来ていないのはごみを出す人のマナーの問題であり環境をよくするのは我々の責任であると思えます。私も今まで以上にごみの分別減量に取り組んでいかなければと考えています。</p>	<p>広域連合及び市長担当課では、ごみ出しとマナー向上のため「ごみ通信」や市町広報誌等におきまして、ごみ出しの現状や正しいマナー・ルールを紹介し、適正な分別や排出マナー向上の啓発に努めてまいりました。</p> <p>しかし、「指定日以外に出す」、「分別していない」などルール違反のごみが多量に出されたり、違反ごみが収集されず取り残されごみが散乱するなどのマナー違反に苦慮されている地域もあるようです。</p> <p>今後も広報やホームページなどでごみ出しルール等を御説明してまいりますので引き続きご協力をお願いします。</p>